

## 世界と大津をつなぐ

国際協力機構（JICA）から表敬訪問

8月から2年間、青年海外協力隊としてタイで高齢者介護に従事する戸久河美樹さんが7月15日、表敬訪問されました。戸久河さんはケアマネジャーの仕事をしており、「言葉の壁に不安を感じていますが、介護保険制度が日本ほど整っていないタイで高齢者介護の現状を学び、自分の知識を生かしていきたいです。タイで吸収したことは日本の介護の現場に生かせるよう、タイの介護従事者と一緒になって学んでいきたいです」と抱負を語りました。



町長と青年海外協力隊の戸久河美樹さん

## コロナ禍に負けない体験を

町内保育園などでお楽しみイベント

コロナ禍でイベント中止が続くなか、町内各保育園などでは、感染症対策を講じて、子どもたちの育ちにつながるイベントを開催しています。保護者は参加できなかったものの、クラスごとの「夏祭り」や、売り手と買い手に分かれ、ヨーヨーすくいなど販売内容を話し合いで決める「夏祭りごっこ」、日帰りキャンプの代わりに園庭や保育室にテントが登場するなど、各園で子どもたちは今だからこそできる体験を楽しんでいます。



夏祭りでゲームを楽しむ園児（大津保育園）

## 日ごろの練習の成果

菊池郡操法大会が10年ぶりに大津町で開催

第34回菊池郡消防操法大会が7月31日、中央公園で開催されました。大会には大津町、菊陽町で開催された町消防操法大会で5位までに入賞した計10チームが参加し、大津町消防団第3分団第1班が見事優勝を収めました。第34回熊本県消防操法大会は9月4日に玉名市役所で開催され、大津町消防団第3分団第1班が出場します。選手たちはこの日のために毎日夜遅くまで練習に励み、大会に臨んでいます。応援よろしくをお願いします。



大津町消防団第3分団第1班の小型ポンプ操法

## 全国大会に出場しました

熊本大津JVBC男女混合・女子チームが表敬訪問

8月9日～12日 東京都 第42回全日本バレーボール小学生大会

熊本大津JVBC男女混合・女子チームは、第42回全日本バレーボール小学生大会熊本県大会で優勝し、全国大会に出場しました。全国大会では、女子の部はベスト16。混合の部は1勝してベスト32を成し遂げました。

最後列左から長谷野二郎さん、岩下双葉さん、久保田璃咲さん、古江美詞さん、藤木愛柚菜さん、白川蒼空さん、高濱心太郎さん、山部良二さん、若下真嗣さん、真ん中列左から伊藤茉莉さん、宮本音愛さん、井野杏珠さん、森田龍輝さん、瀧瀬太成さん、井崎真那さん、最前列左から永野田佳さん、中野由愛さん、伊藤朱季菜さん、中野遥馬さん、宮本空愛さん、富永莉央さん



熊本大津JVBC男女混合・女子チームの選手が7月6日に表敬訪問を行いました。

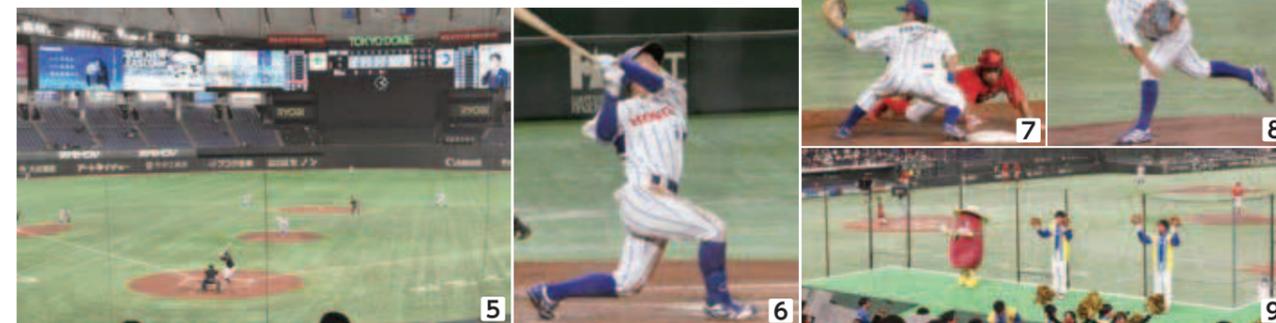


## 元気と勇気をありがとう 第93回都市対抗野球大会

第93回都市対抗野球大会が7月18日から12日間、東京ドームで行われ、大津町代表として「Honda熊本」が出場しました。今年は、新型コロナウイルス感染症の急拡大により、予定していた町民応援団の派遣は中止となりましたが、初戦、2回戦ともにパブリックビューイングを行い応援しました。

初戦は東京都代表「鷺宮製作所」にホームラン6本と打線が爆発し、9対3で勝利し2回戦に進出。2回戦は愛知県豊田市代表「トヨタ自動車」に2回裏のソロホームランなどで6回まで2対2の同点。7回表に3失点、8回裏に2本目のソロホームランで2点差まで詰め寄りしましたが追いつくことが出来ず、3対5で惜しくも敗れました。

今大会でも、東京のみならず全国へ「大津町」をPRすることができました。応援してくださった皆さん、大津町に元気と勇気を届けてくれた「Honda熊本」の皆さん、ありがとうございました！来年、さらなる活躍を期待しています。



1くまモンとからいも君が応援団と一緒にエールを送りました2会場ではお客さんに大津町のパンフレットなどを配布して大津町をPR3役場でパブリックビューイングを行い、熊本からも声援を送りました4ホームランが出たときは赤いタオルを頭上に掲げ選手を讃えます5678Honda熊本の選手の試合の様子9Honda熊本の応援団も黄色の法被を着て応援

## Honda熊本の応援で大津町が「総務大臣賞」を受賞

社会人野球を通じて地域の活性化に顕著な実績を上げた活動に贈られる「地域の元総務大臣賞」が大津町が受賞しました。同賞は前回大会から表彰対象が社会人チームから自治体に変更されており、表彰は第93回都市対抗野球大会の開会式で行われました。これは、町が参加者を募って「町民応援団」を結成し旅費を一部負担して都市対抗野球に派遣してきたことや、地元で応援する人のためにパブリックビューイングを行っていること、大津町主催の祭りやイベントでのチームと地域の密着度の高さ、熊本地震に於ける各種支援などが評価されて選出されたものです。



今年の九州予選はリブワーク藤崎球場で行われました。



文化ホールで壮行会を行い、選手たちを送り出しました。